

久間防衛相が辞任



電子速報版

2007年7月3日(火)発行

発行所

山形新聞社

山形市旅籠町二丁目五番

電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2007
Yamagata Shimbu

山形新聞ホームページ

web <http://yamagata-np.jp>

携帯 <http://yamagata-np.jp/k/>

購読申し込み(9~17時)

0120-81-8040

詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

「原爆発言」で引責

参院選へ影響回避図る

久間章生防衛相(66)は三日、先の大戦での米国の原爆投下を「しようがない」と発言して国民の不信を招いた責任を取り、防衛相を辞任する意向を安倍晋三首相に伝え、首相も了承した。

久間氏の発言をめぐっ

ては野党側が「あるまじき発言」(菅直人民党代表代行)として、安倍晋三首相に罷免を求めるなど一斉に反発、世論の批判も高まっていた。久間氏は目前に迫っている参院選への影響を最小限に抑えるには早期決着が必要と判断したとみられ

る。

安倍首相も久間氏の辞任で、事態の沈静化を図りたい考えだが、任命責任を問われるのは必至。政権運営にとって大きな打撃で、参院選対策の見直しも迫られそうだ。

久間氏は六月二十日の千葉県柏市での講演で「長崎に落とされ悲惨な

目に遭ったが、あれで戦争が終わったんだという頭の整理で、しょうがないなと思っっている。それに対して米国を恨むつもりはない」と表明。同時に原爆投下は旧ソ連の対日参戦を米国が阻止する狙いもあったとの見方を示した。



防衛相辞任の意向を安倍首相に伝えた久間防衛相